

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



フォークローなどの重機が使われ、またたく間にきれいに。

『ボランティアで田原川河川敷を伐採』 町内の建設業者 36 社が参加

6月2日(金), 町内の建設業者 36 社が, 飯隈橋から国道橋までの田原川河川敷の伐採ボランティアを行いました。この活動は, 地元社会への貢献や建設業のイメージアップなどを目的に, 毎年行っているもので, この日は朝から激しい雨が降るなか, 大崎町建設業同志会, 大崎土木会の会員らが参加し, 各社が持ち寄った重機やビーバーなどで作業を行いました。刈り取られた竹や雑草は, 2トングンプでなんと約 60 台分。作業終了後は見違えるようにきれいになりました。みなさんお疲れ様でした。

『全国大会への出場をかけて』 第 6 回鹿児島県ビーチバレージュニア男女選手権大会

6月10日(土), 大丸グラウンド前広場において, 鹿児島県ビーチバレージュニア男女選手権大会が行われました。この大会は, 昨年まで鹿屋体育大学で行われていましたが, 今年度から大崎町へ大会を誘致することとなり, 参加した県内高校生男女 31 チームが, 全国大会への出場権をかけて熱戦を繰り広げました。試合結果は, 男子が鹿児島商業高校 A, 女子が鹿屋女子高校 B がそれぞれ優勝し, 全国大会への切符を手に入れました。全国大会への出発が大崎発となりました。全国大会での活躍を期待しています!



雨が降る中で行われた県ビーチバレージュニア男女選手権大会



『ふるさとを流れる川をきれいに』 横瀬地区の住民が伐採ボランティアを実施

6月11日(日), 持留川をきれいにする会(東平清二会長)が, 持留川の弁付橋から約 400 メートル下流までの伐採作業を行いました。この日参加したのは, 横瀬地区の住民約 60 人で, 男性はビーバーでの草払い, 女性は空き缶などのごみ拾いを行いました。会長の東平さんは「ふるさとを流れる川の資源, 景観をいつまでも大切にしていきたい。」と話されました。

『環境学習で国際交流』 カンボジア行政官が大崎小学校を訪問

国際協力機構の青年招聘事業しょうへいの一環でカンボジア政府の 20 ~ 30 歳代の農政関係者 24 名が, 6月23日(金), 大崎小学校を訪れました。この日は, 体育館で 6 年生の児童 82 名が合唱とリコーダー演奏で出迎え, その後, グループごとに分かれ, カードを使った動物あてゲームや森林生態系学習, また, お昼には学校給食を一緒に食べるなどして交流を深めました。

